

設備投資

1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）

（1）福岡県の2020年度設備投資見込み

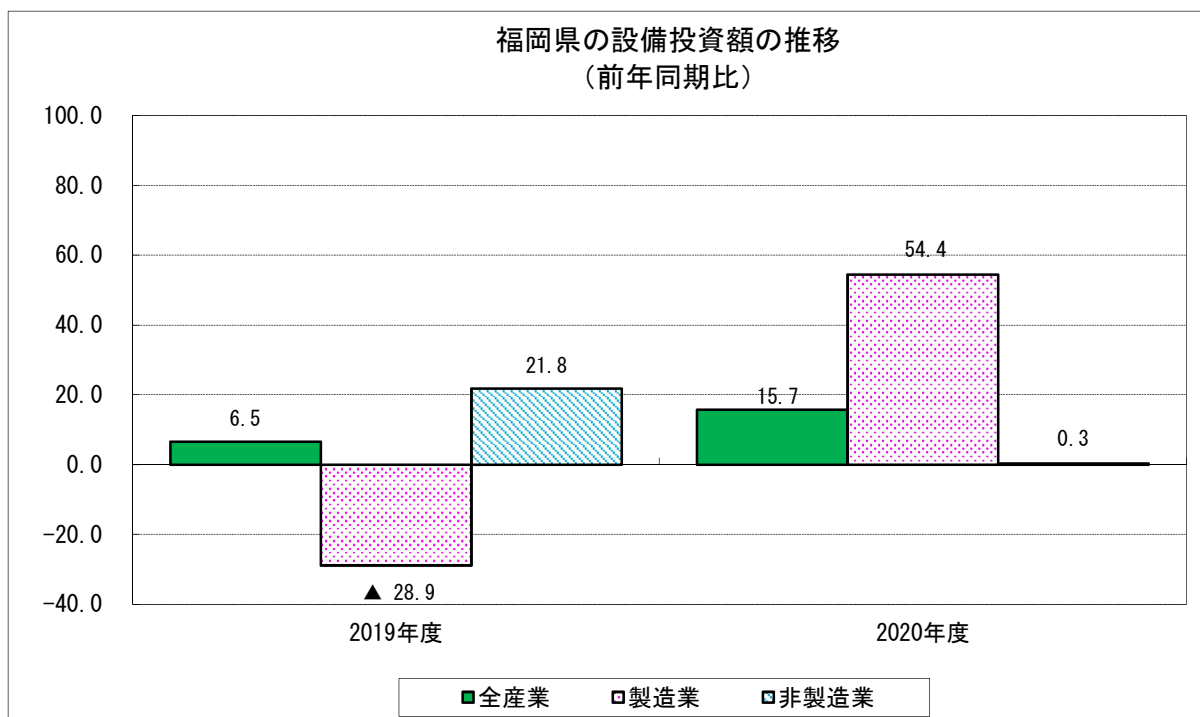
製造業、非製造業ともに前年を上回ることから、全産業では前年を15.7%上回る見込みとなっている。

（本社ベース）

（対前年同期比、%：金額データ）

法人企業景気予測調査	福岡県		北部九州3県			
	全産業	業種別		規模別		
		製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
2019年度	6.5	▲28.9	21.8	11.3	▲10.5	7.8
2020年度	15.7	54.4	0.3	15.4	11.5	▲7.6

※ソフトウェア投資額を含む、土地購入額を除く。



注) 調査の概要

- 調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通しに関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。
- 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自計記入を求める方法による。
- 調査時点 2020年8月15日
- 対象期間 2020年度は実績見込み。
- 対象企業数 北部九州3県（福岡県、佐賀県、長崎県）に所在する資本金1千万円以上（ただし、電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は資本金1億円以上）の企業。
対象企業：630社（うち、大企業（資本金10億円以上）136社、中堅企業（1億円以上～10億円未満）158社、中小企業（1千万円以上～1億円未満）336社）。
製造業 167社 非製造業 463社
- 回収企業数 大企業135社（回収率99.3%）、中堅企業146社（同92.4%）、中小企業296社（同88.1%）
回収企業 577社 《うち福岡県分 377社（製造業 84社 非製造業 293社）》

設備投資

2 建築着工（居住専用住宅等除く）（2020年8月）

- (1) 着工床面積
前年同月比：10か月連続のマイナス
- (2) 着工工事費予定額
前年同月比：10か月ぶりのプラス

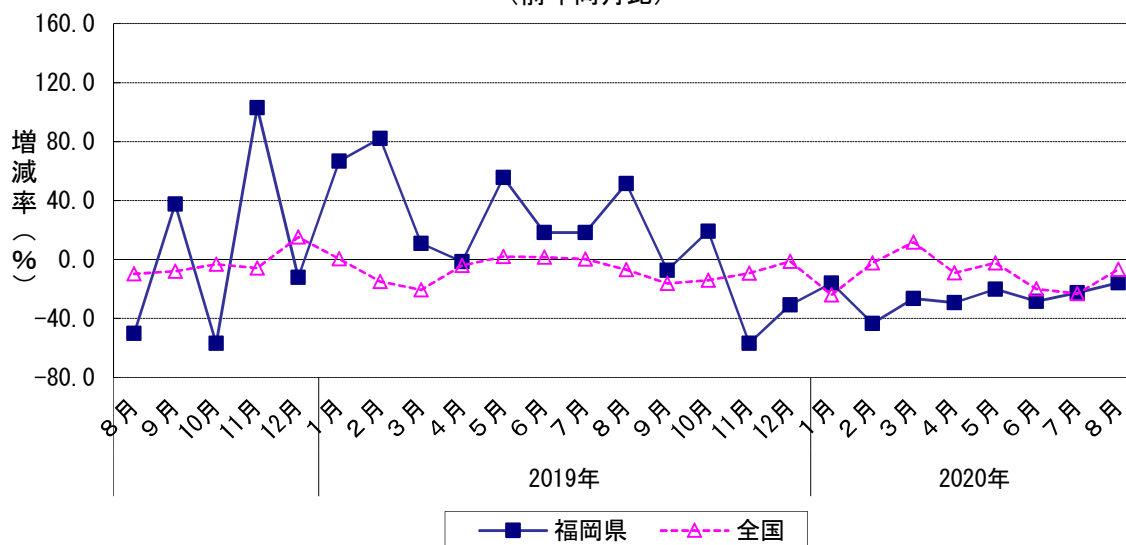
		着工床面積	前年同月比	着工予定額	前年同月比
2019年	8月	178,937	51.5	33,213	91.6
	9月	186,134	▲ 7.4	47,848	13.0
	10月	140,745	19.1	32,142	51.8
	11月	97,431	▲ 56.9	18,625	▲ 60.8
	12月	114,626	▲ 30.9	18,352	▲ 45.2
2020年	1月	171,589	▲ 16.1	38,938	▲ 26.4
	2月	111,119	▲ 43.4	22,734	▲ 41.8
	3月	106,471	▲ 26.5	26,755	▲ 16.1
	4月	117,216	▲ 29.4	20,546	▲ 44.2
	5月	180,575	▲ 20.2	40,909	▲ 0.4
	6月	130,427	▲ 28.4	27,188	▲ 11.5
	7月	147,631	▲ 22.7	33,279	▲ 21.1
	8月	150,559	▲ 15.9	33,703	1.5

資料：国土交通省「建築着工統計調査」
着工床面積単位：㎡
着工予定額単位：百万円
※全建築物計から、居住専用住宅、
居住専用準住宅、居住産業併用建築物
及び農林水産業用建築物を除いたもの
である。

		着工床面積	前年同期比	着工予定額	前年同期比
2018年	7～9月	480,487	▲ 8.3	104,819	5.1
	10～12月	510,133	▲ 11.2	102,193	▲ 10.1
2019年	1～3月	545,628	51.0	123,908	84.9
	4～6月	574,471	22.7	108,570	29.9
	7～9月	556,126	15.7	123,225	17.6
2020年	10～12月	352,802	▲ 30.8	69,119	▲ 32.4
	1～3月	389,179	▲ 28.7	88,427	▲ 28.6
	4～6月	428,218	▲ 25.5	88,642	▲ 18.4

	着工床面積	前年比	着工予定額	前年比
2017年	2,094,218	▲ 0.9	394,911	▲ 1.4
2018年	1,820,123	▲ 13.1	357,578	▲ 9.5
2019年	2,029,027	11.5	424,821	18.8

建築着工床面積の推移
(前年同月比)



設備投資

3 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』（日本銀行福岡支店調査結果）（2020年9月）

(1) 九州・沖縄の2020年度設備投資計画

製造業は前年度を上回るものの、非製造業は前年度を下回ることから、
全産業では前年度を2.6%下回る計画となっている。

規模別に見てみると、大企業、中小企業は前年度を下回り、中堅企業は前年度を上回る計画となっている。

(対前年同期比、%：金額データ)

企業短期経済観測調査	全産業	業種別		規模別		
		製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
2018年度通期	8.4	11.6	6.2	11.0	▲ 10.7	9.8
2019年度通期	10.6	21.3	2.9	11.3	2.0	13.0
2020年度通期	▲ 2.6	0.8	▲ 5.4	▲ 0.8	4.7	▲ 24.3

注) 1)回答期間:8月27日～9月30日

2)対象企業:九州・沖縄の企業 1,117社

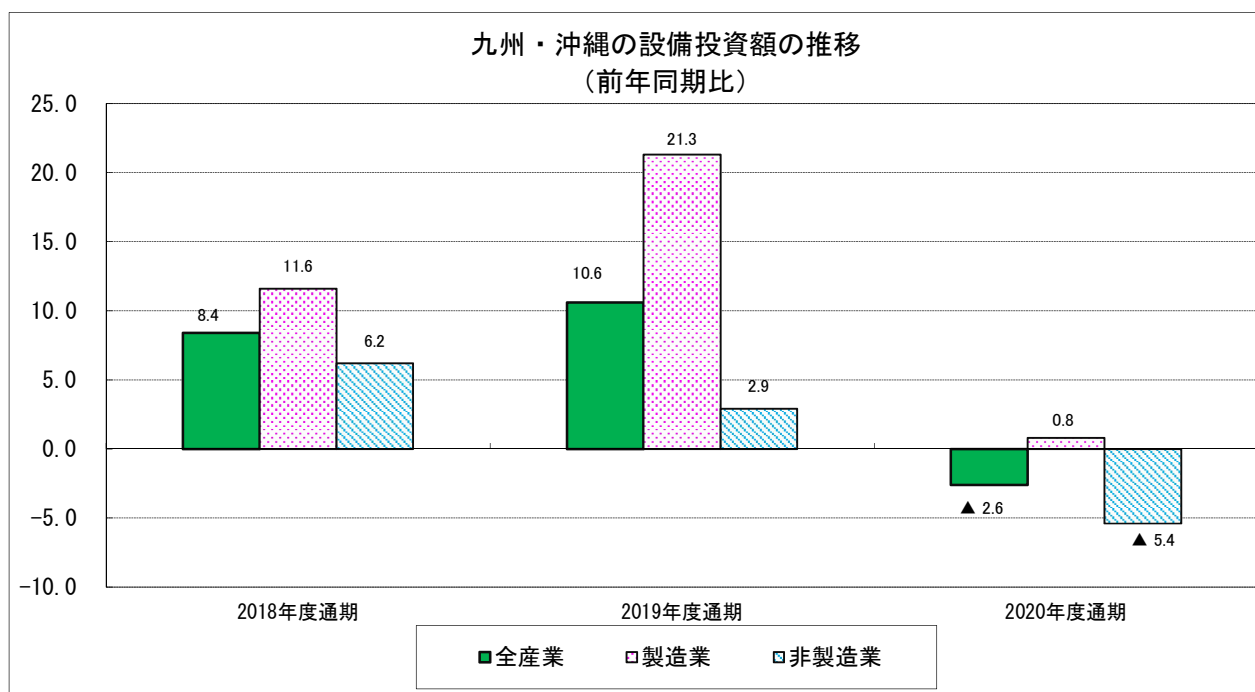
3)含む土地投資額

4)ソフトウェア投資額・研究開発投資額は含まない。

5)2017年6月短観より、企業規模別の上期・下期別の前年比の掲載取り止め。

6)2020年3月短観より、上期・下期別の前年比の掲載が無いため、通期のみ掲載。

	対象	回答	回答率
製造業	377	377	100.0%
非製造業	740	737	99.6%
全産業	1,117	1,114	99.7%



設備投資

4 『九州地域設備投資計画調査』（日本政策投資銀行調査結果）

(1) 福岡県の2020年度設備投資計画

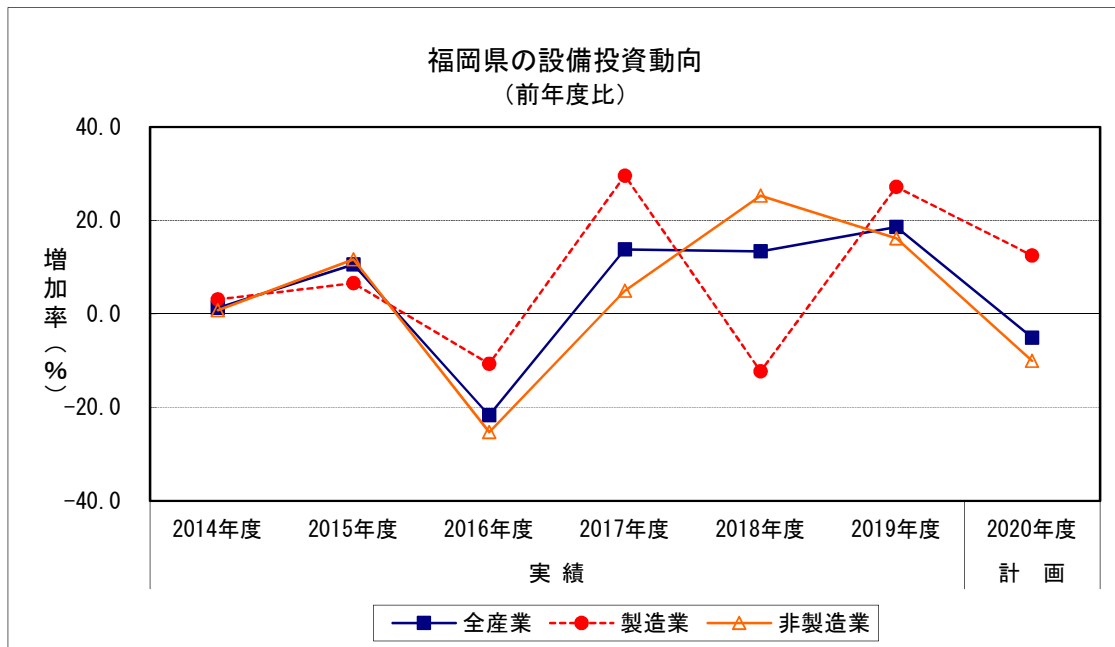
前年度比 ▲5.1%減（製造業12.5%増、非製造業▲10.0%減）

製造業が増加するものの、非製造業は減少することから、全体では減少に転じる。

福岡県の設備投資動向

(単位：%)

	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 計画
全産業	1.3	10.6	▲21.7	13.8	13.4	18.6	▲5.1
製造業	3.1	6.6	▲10.7	29.6	▲12.3	27.2	12.5
非製造業	0.8	11.7	▲25.3	5.0	25.3	16.2	▲10.0



(参考) 九州の設備投資動向

(単位：%)

	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 計画
全産業	3.4	6.6	▲4.2	11.5	17.6	9.8	▲1.8
製造業	20.8	0.4	▲8.6	16.1	11.6	1.6	13.1
非製造業	▲2.9	9.5	▲2.2	7.2	22.6	15.7	▲10.6

注) 調査の概要

- 1) 調査期間 2020年5月28日から6月22日まで
- 2) 対象企業 全産業（但し、金融保険業等を除く）に属する原則資本金1億円以上の企業
回答会社数 460社
- 3) 調査方法 個別企業に対するアンケート方式